



令和6年度 朝日中学校 学校だより

R6.10.30

だのっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



「朝日元気プロジェクト」に取り組む意味を考える～1,2年学習発表会～

25日(金)の午前に1,2年生の学習発表会を行いました。

1年生は、グループごとに朝日地域の魅力を広く伝えるための企画をプレゼンしました。

具体的な企画としては、ガチャガチャ、スタンプラリー、ラジオ、コマーシャルという手段で発信する、というアイデアで、実際に成果物を製作して披露してくれました。

2年生は、職場体験でお世話になった事業所の紹介と、実際に体験して感じた「働く」ことの大変さや意義についてプレゼンしてくれました。以下は「講評」の中でお話しさせていただいた内容です。

近年、台風豪雨等の自然災害や災害レベルの酷暑、地球温暖化といった環境的な問題に加え、少子化、人口減少といった状況が世界中のいたるところで見られ、鶴岡市の人口も15年後には現在より約2万人減って10万人を下回る見込みとなっています。また、「2030年問題」と呼ばれる少子高齢化、超高齢化社会による労働人口の減少等への対応が課題になっています。それらの課題を解決に導くため、AIやロボットの活用等、「Society5.0」という超スマート社会の実現によって対応しようとしています。しかし、多くの分野で代替できても、「人でなければできないこと」は確かに残されていて、その時代を生きていくために必要な力を経済産業省では「社会人基礎力」と呼んでいます。

職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」と定義

◎前に踏み出す力(アクション)

～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

- ・主体性(物事に進んで取り組む力)
- ・働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)
- ・実行力(目的を設定し確実に行動する力)

◎考え抜く力(シンキング)～疑問を持ち、考え抜く力～

- ・課題発見力(現状を分析し目的や課題を明らかにする力)
- ・計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)
- ・創造力(新しい価値を生み出す力)

◎チームで働く力(チームワーク)～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～

- ・発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)
- ・傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)
- ・柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)
- ・状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力)
- ・規律性(社会のルールや人との約束を守る力)
- ・ストレスコントロール力(ストレスの発生源に対応する力)

この「社会人基礎力」の土台として秋山が「大切なこと、大切な力」だと思っているのが以下の3つです。

①基本ができる

- ・あいさつをする
- ・時間を守る
- ・約束を守る
- ・思いやりの心を行動で表す

②コミュニケーションがとれる

- ・「伝える」力
- ・「聴く」力
- ・「対話する」力

③自分の「強み」を理解する

- ・自分ができることは何か
- ・自分が頑張っていること

こうした力をつけ、「次代を担う」人になってほしい。そんな思いをもって皆さんのプレゼンを聴かせていただきました。「自分が大人になった時、こんな力が必要とされているんだ」という事実を、総合の時間の活動の時や、日々の授業、生活の中でも意識して行動することが「今後に活かす」ということだと思います。

皆さんには、できればこの中の一つでも心に留めてこれからの生活を送っていただけると嬉しいです。



3年生の学習発表は、28日の「地域語り合い」の中で実施しました。その様子等については、次の次の学校だよりでお知らせする予定です。



「地域語り合い」にご参加又はご参観いただいた保護者の方へ

～お願い～

可能な項目だけでも結構ですので、参加あるいは参観してみてもアンケートにお答えいただければありがたいです。

右のQRコードを読み込んでご回答ください。

※学校HPからもご回答いただけます。

ご協力をお願いいたします!

